

令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号 58 学校名 飛騨高山高等学校（全日制）

<p>学校教育目標 (教育方針)</p>	<p>1 「快活」「友愛」「創造」を校訓とし、心身ともに健やかで、より豊かな人間性と「生きる力」を備えた生徒の育成を目指す。 2 社会への貢献や地域の発展に寄与できる人材を目指し、一般教養及び専門的知識や技術を身につけさせるとともに、創造性にあふれ、明朗快活で心豊かな人間性を養う。</p>	
<p>3つの方針 (スクールポリシー)</p>	<p>どんな生徒を育てたいか 【GP】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな思考力と適切な判断力を身に付け、課題解決のため主体的に協働できる生徒 互いの人格を尊重し、主張や意見を交流しながら、自らの役割と責任を果たせる生徒 郷土を愛し、地域の発展のための課題解決を目指し、地域や社会に貢献できる生徒
	<p>生徒をどう育てるか 【CP】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 課題の発見、解決能力を伸長するための「主体的・対話的で深い学び」・「探究的な学び」の推進 ICTを積極活用した教科指導・探究的な学びでの、コミュニケーション能力と情報発信力の育成 生徒の個性や長所を伸ばすためのカリキュラム編成と個に応じた細やかな指導の実施
	<p>どんな生徒を待っているか 【AP】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 向上心と、多様性を尊重する姿勢を持ち、周囲と協働しながら主体的に学ぶ意欲を持つ生徒 高い志を持ち、その実現のために、主体的に学ぶ意欲のある生徒 生徒会活動や部活動、地域活動などに自主的、主体的に参加し、より良い学校や社会を築いていく意欲のある生徒
<p>学校の抱える課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習に対して見通しをもって取り組み、その学びを振り返り調整できる生徒を支援する体制。 社会状況の変化に対応した多様なキャリアパスや多様な職業や価値観に触れる機会の不足と、幅広く深いキャリア研究に基づいた選択ができるような支援が十分とは言えないため、限定された選択肢の中での進路検定になっていること。 基本的生活習慣と規範意識について、その場の状況を考えることができる生徒を育成する体制。 	
<p>教育指導の重点</p>	<p>領域・分野</p>	<p>今年度の具体的な重点目標</p>
	<p>学習指導</p>	<p>(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す。 (2) ICTを効果的に活用した授業を一層推進し、探究的な学びの充実を目指す。 (3) 学習計画を自ら立案して実践でき、振り返って改善できる力の育成を目指す。</p>
	<p>進路指導</p>	<p>1年生 将来のキャリアを意識させ、自分の適性について考え、自己理解を深め生徒一人ひとりが目標をもって充実した高校生活を送れるよう援助する。 2年生 自己理解をより深め、生徒の進路を具体化させるとともに、オープンキャンパスや企業説明会等への積極的参加を促し、自らの進路について主体的に考える態度を育てる。 3年生 明確な進路希望をもって、その進路実現に向けて自ら考え、行動する態度を育てる。また、卒業後も学び直しをおそれない態度や一生涯学び続ける意欲の育成を図る。</p>
	<p>生徒指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●生活支援係 ①自他の命を尊重させる指導 ②基本的習慣と規範意識の見直し ③多様な価値観への対応 ●相談係 ① 生徒の状況を正確に把握し、より深く理解できるような教育相談体制を整える。 ② 生徒一人一人を正しく深く理解するために、信頼と愛情に基づく共感的理解に徹し、すべての職員があらゆる機会をとらえ、積極的な生徒支援に努める。 ③ 生徒の人権を尊重し、個人情報機密保持に留意する。